

臨床編

OSA の基礎知識と CPAP 療法

内科医 金子泰之
(池袋スリープケアクリニック)

閉塞性睡眠時無呼吸 (OSA) の診療を行っていく上での基礎知識, そして実際の診療, 第一選択治療として位置づけられている CPAP 療法の効能や問題点, さらに医科歯科連携などについて概説する予定である.

口腔内装置 (OA) 療法

歯科医 古畑 升
(古畑歯科医院・古畑いびき睡眠呼吸障害研究所)

医療連携, 口腔内装置 (OA) の作用機序, 効果に差がある原因, OA 製作手順と下顎の位置設定 (Titration), OA 使用時の不快症状の原因と対処法, 長期使用による副作用と変化, これらに関して長年治療に携わってきた経験から解説します.

OA 治療において知っておきたい顎関節症状の基礎知識

歯科医 川上哲司
(奈良県立医科大学 口腔外科学講座)

OSAに対するOA治療は, 有効な一治療法として施行されているが, 顎関節および咀嚼筋の違和感や疼痛などの有害事象を生じることもある. しかしながら, 「顎関節症患者のための初期治療診療ガイドライン (日本顎関節学会)」に遵守して行えば問題はない. 今回は, OA治療の有効性を高めるために知っておきたい顎関節症状の基礎知識について解説します.